

優秀賞 タカラベルモント株式会社 TB-SQUARE

【取組概要】

(令和元年度 温室効果ガス削減実績)

削減率 (排出量ベース) : 6.9% (平成 30 年度比)

(主な対策内容)

①集中管理コントローラーによる空調機の運用改善

高機能集中コントローラーを導入し、これまで手動で管理していた個々の空調機の一括管理を実施している。さらにエリアの使用用途に合わせた空調スケジュールの設定により、消し忘れ等を回避し、人の手では難しい細やかで効率的な空調機の運用を実現し電力使用量を削減している。(また本コントローラーの自動デマンド制御によってピークカットにも努めている。)



システムイメージ

②CO2 センサーと連動した換気運転の管理

全熱交換器ユニットと CO2 センサーを連動制御することで、外気取り入れ量の最小化と効率的な全熱交換器の運転をしており、最適な換気を実現している。



CO2センサー

全熱交換器ユニット

③空調機の省エネチューニング

空調機の室外基板に設置条件・使用条件・気象条件に合わせた省エネ信号を遠隔から送信することで快適性を保ちつつ、「冷媒温度制御」「圧縮機の容量制御」を可能にし、空調の消費電力を軽減するチューニングを導入している。



④省エネルギー・CO2 削減推進体制

環境会議を年 1 回開催し、年間の各部門の環境への取組み・環境経営理念を確認・情報共有し、経営者に報告している。

また、エネルギー委員会を年 4 回開催し各拠点の省エネと CO2 削減マネジメントや取組事例の共有を実施している。さらに、定期的に各事業所の電気使用量を社内公開(「見える化」)している。全社的な組織として省エネルギー・省 CO2 削減実施体制を確立し積極的に取り組んでいる。